



SINKPIA・JAPAN 総合カタログ

■製造販売元

SINKPIA・JAPAN株式会社

〒224-0021 神奈川県横浜市都筑区北山田3-5-26 TEL:045-590-3626 FAX:045-593-1150

■お問い合わせは、お電話またはホームページから

☎ **0120-320-530**

「シンクピア」で検索してください
シンクピア

<https://sinkpia-j.co.jp>

- 掲載商品のカラーは印刷インキの関係により、実際の色と異なる場合がありますのでご了承ください。
- やむをえない事情により、掲載のデザイン・仕様、または価格を変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。
- 投入物により、処理容量を変更する場合があります。●室内に設置する場合は、換気設備のある場所を推奨しています。

メンテナンス契約のご案内

分解能力を維持し長期的に装置をご使用いただくため、定期的に訪問するメンテナンス契約の締結をお願いします。

主な内容は下記のとおりです。

- (1)動作点検 (2)微生物の補充 (3)微生物ハウスの交換・補充 (4)装置清掃 など

シンクピアで分解できる生ごみ・できない生ごみの一例

分解可能なもの

(一部できない食材もあります)



分解できないもの

(微生物の影響を受けにくい食材)



- ⚠ 1日あたりの生ごみの投入量は、装置の規定処理能力を「必ず」お守りください。
- ⚠ 米飯類は、装置の規定処理能力の30%以下に抑えてください。
- ⚠ 繊維質が強い食材は分解までの時間を要するため、投入量にはお気を付けてください。
- ⚠ 長い野菜や果実の皮、大きい食材などは、小さくカットしてからの投入をお願いします。

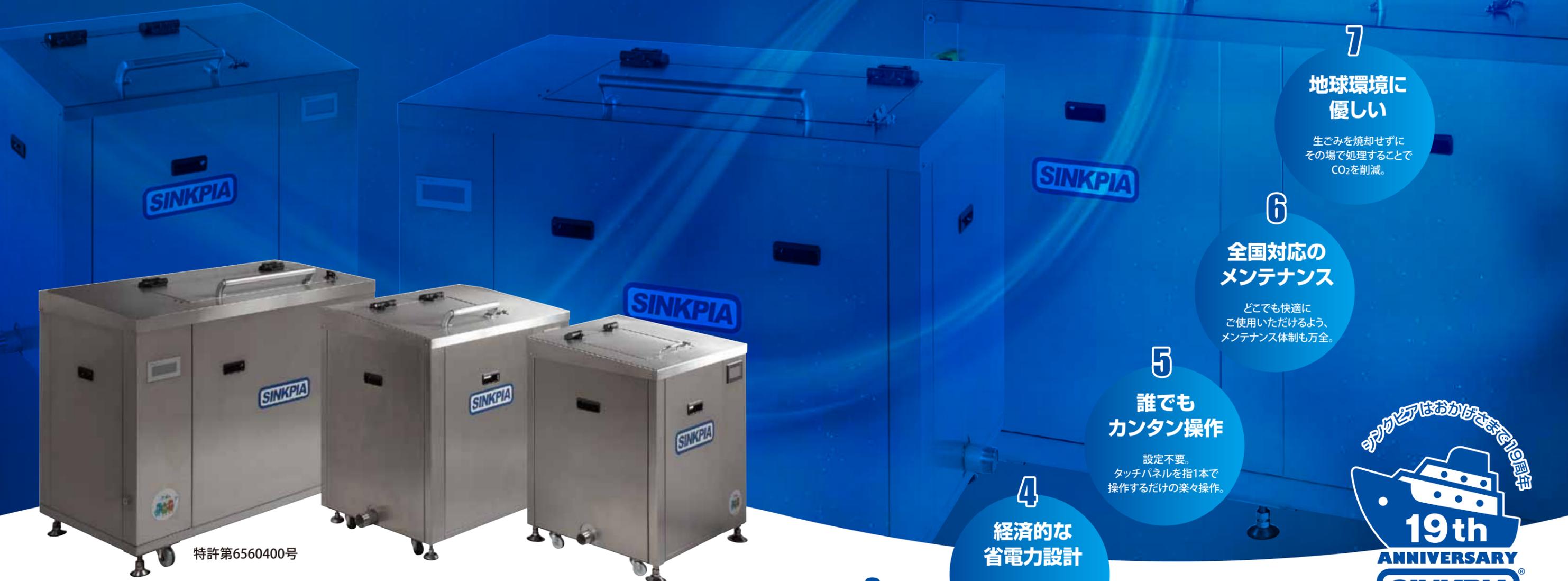
■お問い合わせ・資料請求はこちら



生ごみを運ばず・燃やさず・その場で処理。



シンクピアは厨房・ごみ庫・事業所から生ごみを『出さない環境』を目指します。



特許第6560400号

業務用生ごみ処理機SINKPIA GJシリーズ(左から100kg、50kg、30kg処理タイプ)

SINKPIA・JAPANの取り組み

当社は、生ごみの発生場所となる厨房や食品製造・加工工場など、多くの生ごみが排出される事業所において、持ち出すことなく、その場で安全で快適に生ごみを処理する装置の開発と運用に取り組んでいます。

当社最大の特徴は、多様な微生物を活用することで生ごみの分解力と分解時の臭いを抑制する『シンクザイム』と、水の影響を受けにくく密度の高い微生物の住処を確保した『微生物ハウス』の開発など、生ごみ処理に特化した技術力の高さにあります。毎日多くの生ごみを継続的に処理する装置でありながら、従来品より小型化を図り、屋内での設置をも可能とし、限られたスペースで最大限の処理を実現しました。

- 1 脱臭装置 排気ダクト不要**
多様な微生物を活用し、生ごみ分解時の臭いを最大限に抑えます。
- 2 コンパクトサイズ**
業界最小クラス。限られた設置場所で最大限の分解を実現します。
- 3 残存物の取り出し不要**
堆肥・乾燥タイプのような取り出しは原則ありません。
- 4 経済的な省電力設計**
熱処理不要。コンパクト設計で低ランニングコストを実現。
- 5 誰でもカンタン操作**
設定不要。タッチパネルを指1本で操作するだけの楽々操作。
- 6 全国対応のメンテナンス**
どこでも快適にご使用いただけるよう、メンテナンス体制も万全。
- 7 地球環境に優しい**
生ごみを焼却せずにその場で処理することでCO₂を削減。

シンクピアはおかげさまで19周年

19th ANNIVERSARY SINKPIA

7つのポイント

当社は、『生ごみを運ばず・燃やさず・その場で処理』をコーポレートスローガンに掲げ、業務用生ごみ処理機を継続的に生産・販売・サービスを専門とする企業になります。従来品の導入理由や使い勝手など、お客様からのヒアリングより得られた情報から問題点を洗い出し、『臭い・大きさ・手間・コスト・操作性・サポート・環境貢献』の7つのポイントに着目し、装置の開発から製造、販売からサポートまでの体制を構築してまいりました。これからもより多くのお客様に快適にご使用いただくため、そして、これからの地球環境にやさしい社会を実現できるよう取り組んでいきます。





業務用生ごみ処理機とは

業務用生ごみ処理機SINKPIA

当社の提案する業務用生ごみ処理機は、微生物の力を活かし、生ごみを概ね24時間で生分解処理いたします。



投入した生ごみは随時生分解されるため、1度ではなく複数回に分けて投入をすることが可能であり、従来の堆肥型や乾燥型の装置とは異なり、原則残存物の取り出し作業も不要となります。最大の特徴として、当社で開発した優れた分解力をもつ微生物群『シンクザイム』と、高密度に微生物を生息・定着させる住処『微生物ハウス』を活用し、分解・攪拌効率を高めて従来品よりコンパクトな装置を実現したことで、生ごみの発生源に近い場所に設置して使用することができます。また、主流の焼却処理と比べて約96%のCO₂を削減でき、環境への配慮も魅力的です。長年培った知識・経験・技能などを活かし、飲食店、スーパーマーケット、給食センター、食品工場、社員食堂、ホテル、病院、介護施設、学校、保育園、船舶など、様々な事業所・業態に導入され活躍しています。

生ごみの投入から分解まで

- 処理槽内で、生ごみと微生物が生息・定着している微生物ハウスを混ぜ合わせます。
- 定期的な攪拌と散水機能により、微生物の活動に必要な「温度」「酸素」「水分」の環境を整えます。
- 生ごみの種類により分解時間は異なりますが、微生物の力で概ね24時間で生分解します。
- 投入した生ごみは随時生分解されるため、1日の処理能力を超えない限り何度でも投入可能です。
- 生分解できる生ごみを投入する限り、残渣を取り出すなどの手間はかかりません。
- 生分解により発生する分解液は、装置下部のパンチングから排水されます。微生物ハウスは抜けません。
※設置先の条件により、下水道・浄化槽・その他排水設備へのいずれかに放流します。



生ごみ処理の様子(処理槽内)

生分解の様子が動画でご覧いただけます。



適切な温度管理により、微生物が微生物ハウスに生息・定着している最適な状態。

定期的(自動)に攪拌と散水を繰り返し、生ごみと微生物ハウスとが混ざり合い生分解が始まります。

微生物の力で固形状の生ごみを生分解し、状態が変化し続けます。

生分解により、ほぼ処理が完了した状態になります。(食材により、生分解するまでの時間は異なります。)

微生物の力で生ごみを生分解

様々な生ごみに対応する、微生物群と4種類の微生物ハウス

当社では、生ごみの分解に最適な微生物を自然界から採取・培養し、性質の異なる種類の微生物をブレンドした微生物群『シンクザイム』と、軽くて水の影響を受けにくくより多くの微生物を定着させることのできる住処『微生物ハウス

(微生物固定化担体)』とを用い、培ってきた知識・経験を最大限に生かし、生ごみ分解時の発酵臭(分解時に発生する特有の臭い)を抑えながら、素早く生分解処理することができます。



微生物群 シンクザイム (特許第6961371)

自然界から採取した微生物を培養し、様々な種類の生ごみを生分解するために性質の異なる種類の微生物をブレンドし、幾度にもわたる分解テストを経て完成させた微生物群になります。微生物の消費活動が活発で、固形状の生ごみを生分解する能力が高く、分解時の臭いも軽減させます。

自然由来の微生物で構成しているため、人体への影響はなく、安心してお使いいただけます。



微生物ハウス バイオスター

内部構造は多孔質となっており、微生物が高密度に生息・定着できる環境をもった微生物ハウスになります。

星形の独特な形状をしており、投入した生ごみにキズをつけ微生物が生分解を促す働きを持つため、固い皮などを持つ野菜類・果物類などで効果を発揮します。



微生物ハウス 球状セルロース粒子 ビスコパール

木材パルプを主原料として造粒したセルロース粒子の微生物ハウスになります。

粒子の内部は細孔径約10μmの連通孔構造になっていることで水の影響を受けにくく、水分の多い生ごみの中でも微生物の生息環境を保持します。また、炭粉体を配合させることで消臭性も高めています。



微生物ハウス BCN+

ポリオレフィン系樹脂を基材とした発泡体になり、多くの「孔」を有した微生物ハウスになります。表面を粗面化することで表面積を大きく、小さいながらも非常に多くの微生物を保持することができ、さらに、親水化剤を含有しているため水濡れ性が良く、水分の多い生ごみを内部に取りこんで生分解させます。また、初期の分解の立ち上がり早い特徴があります。



微生物ハウス バイオキャリアプラスチック

水処理技術に使用している多孔質熔融プラスチックを改良して開発された微生物ハウスになります。

微生物群『シンクザイム』との相乗効果で生ごみの生分解に適した微生物を高密度に生息させ、微生物が固定化したときの変色度合いが目で確認できます。また、耐久性にも優れた最適な微生物の生息環境を作り出します。



環境への取り組み

「生ごみを燃やすのは『水』を燃やすのと等しい

1年間の食品廃棄物の量は約2,000万トン(製造:約18%、流通・飲食:約30%、家庭:52%)となり、約1,000万トンは家庭に届く前段階で発生しています。日本の生ごみ処理は、国土が狭く、臭いなどの衛生面からも熱処理が重視されたことで焼却処理が原点にあります。リサイクルが進んできた今でも焼却して埋め立てすることが主流であり、約70%もの水分を含む生ごみを焼却するのは、炉内の温度低下を防ぐために石油由来のプラスチックと一緒に燃やしたり、新たに化石燃料を投与したりして高温に保つ必要があり、それにより膨大なCO₂を排出するなど、とても非効率的なのが現状です。



「運ばず・燃やさず・その場で処理

生ごみの焼却処理とは、運搬し焼却、そして埋め立て地へ焼却灰をまた運搬するなど、多くのエネルギーを使用するためCO₂も非常に多く排出しています。業務用生ごみ処理機SINKPIAは、生ごみの発生源となる『その場』で使用すること

を目的とした装置のため、CO₂の排出を大きく削減することが可能です。また、消費活動の活発な微生物と独自の微生物ハウスとの相乗効果により小型化を図れたことで、使用するエネルギーも非常に抑えた省エネ設計の装置になります。

生ごみの処理が抱える『3つの問題』をシンクピアが解決します

収集・搬送コスト

産廃・事業系生ごみは、指定業者に有料で収集・運搬を委託し処分場で処理しますが、燃料価格上昇などにより、運搬費用や処理費用は年々上昇する一方です。シンクピアは、生ごみを『運ばず』に処理することでコストの安定化を図り、また、『運ぶ』生ごみの量を抑制させることで、環境への負荷を軽減する脱炭素社会を目指します。

焼却施設からのCO₂排出量

日本政府は、2030年のCO₂排出量削減を2013年度比『46%減』とする新目標を発表しました。水分量の多い生ごみを燃やすには、化石燃料消費が大きく、多くのCO₂排出につながります。シンクピアで生ごみを生分解させることで、焼却場で発生するCO₂の約96%を削減することが可能で2050年の脱炭素社会に向け貢献します。

持続可能な開発目標

SDGsとは『Sustainable Development Goals』持続可能な開発目標の略称で、国連加盟193か国が2016年から2030年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標です。日本で発生する食品ロスは年間約612万トン。SDGsの12番目『つくる責任。つかう責任』の目標のもとシンクピアは、食品ロスに取り組む企業をサポートしていきます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

運ばず

燃やさず

その場で処理

「生ごみ焼却処分ゼロを達成」循環経済新聞(第1450号)掲載記事

生ごみ処理機SINKPIA(GJ-100)を導入いただいているホテル日航プリンセス京都様の記事が循環経済新聞(第1450号)に掲載されました。

京都市は、1980年からごみ組成調査に取り組んでおり2015年3月に策定された「新・京都市ごみ半減プラン」では全国に先駆け食品ロスの削減目標値を設定しています。ごみの発生抑制に関する各種認定制度も充実しており事業者や市民と一体となった取り組みを積極的に展開しているごみ減量の先進都市となっています。また、この取り組みは京都市の「2R特別優良事業所」と「2R及び分別・リサイクル活動優良事業所」に同時認定・表彰をされました。



「生ごみ焼却処分ゼロを達成」循環経済新聞(第1450号)掲載記事

シンクピアが目指すこと

『燃やす』に頼り切っていた日本の生ごみ処理も転換期を迎え、生ごみ処理機業界は時代のニーズを捉え多くの企業が参入してきています。ですが、研究・開発などの費用面の問題や、知識・経験・技能の乏しさから多くの企業が撤退を余儀なくされてきた業界でもあります。

すでに一部は実証実験をスタートさせていますが、生分解性の素材を用いた微生物ハウスの開発や汚れた生分解性容器を処理する装置の開発、さらに、分解液の液肥や土壌改良剤などの資源化にも着目して研究を進めています。

私たちはより多くのお客様に必要とされ、これからの地球環境にやさしい社会を実現できる企業を目指していきます。



生ごみを運ばず・燃やさず・その場で処理

シンクピアは厨房・ごみ庫・事業所から生ごみを『出さない環境』を目指します。



設置事例

北海道から沖縄までシンクピアは日本全国で活躍しています。(一部抜粋)

導入先	都道府県	機種	導入先	都道府県	機種	導入先	都道府県	機種	導入先	都道府県	機種
株式会社ワタリ	北海道	GJ-500	イトーヨーカドー アリオ上尾店	埼玉県	GJ-100 x 2	小淵沢学校給食センター	山梨県	GJ-50	京都駅前地下街ボルタ	京都府	GJ-250 x 5
市立室蘭総合病院	北海道	GJ-100	伊奈町立学校給食センター	埼玉県	GJ-250	北社北学校給食センター	山梨県	GJ-50	ホテル佐野家	京都府	GJ-100
上富良野高田幼稚園	北海道	GJ-30	株式会社ケーアイ・フレッシュアクセス	埼玉県	GJ-500	北社南学校給食センター	山梨県	GJ-100	拘置所	大阪府	GJ-250
フジッコ株式会社 北海道工場	北海道	GJ-250	和食レストランとんでん 久喜店	埼玉県	GJ-30	健和会病院	長野県	GJ-100/GJ-30 x 2	おおさかバルコープ 物流センター	大阪府	GJ-500
もいわ中央こども園	北海道	GJ-30	株式会社Peace Deli	埼玉県	GK-6400	立科町立 たてしな保育園	長野県	GJ-50	ミズノ株式会社 大阪本社	大阪府	GJ-50
ひばりヶ丘保育園	北海道	GJ-50	石坂産業株式会社	埼玉県	GJ-50	蓼科生ごみステーション	長野県	GJ-150	関西エアポート株式会社/大阪国際空港	大阪府	GJ-30
真駒内聖母認定こども園	北海道	GJ-30	株式会社ジャパンスパイス	埼玉県	GJ-50	豊丘村学校給食共同調理場	長野県	GJ-30 x 2	関西エアポート株式会社/関西国際空港	大阪府	GJ-50
岩手町学校給食センター	岩手県	GJ-50	NEC 本社ビル	東京都	GJ-100	宮下製氷冷蔵株式会社	長野県	GJ-100	全星食品工業株式会社 和泉工場/岸和田工場	大阪府	GJ-50x2
道の駅 石神の丘	岩手県	GJ-50	東京港埠頭株式会社	東京都	GJ-30	宮田村立宮田小学校	長野県	GJ-50	幼保連携型 認定こども園 夢の鳥	大阪府	GJ-20
東横INN仙台東口1号館	宮城県	GJ-30	新宿区役所	東京都	GJ-20	松川町立松川中央小学校	長野県	GJ-50	高野山 真田坊 蓮華定院	和歌山県	GJ-30
株式会社三和食品	宮城県	GJ-250	The Okura Tokyo	東京都	GJ-500 x 4	高森町学校給食センター	長野県	GJ-30 x 2	GARB COSTA ORANGE / 株式会社バルニバービ	兵庫県	GJ-20
末永海産株式会社	宮城県	GJ-250	三菱地所株式会社 大手町ビル	東京都	GJ-250	喬木村学校給食共同調理場	長野県	GJ-50 x 2	FrogsFARM AWAJISHIMA/フログス・ファーム	兵庫県	GJ-100
中越通運株式会社	宮城県	GJ-500	THE GATE HOTEL 雷門 by HULIC	東京都	GJ-50	町宮 信州まつかわ温泉 清流苑	長野県	GJ-50	シスメックス【5カ所】	兵庫県	GJ-50x4/GJ-30
住友ゴム工業株式会社 白河工場	福島県	GJ-250/GJ-30 x 2	株式会社チルディー	東京都	GJ-100	道の駅 おたり	長野県	GJ-20	フジッコ株式会社 鳴尾工場	兵庫県	GJ-150/GJ-100x2/GJ-30
SSKセールス株式会社 喜多方工場	福島県	GJ-100	ララチャンスガーデン東京ベイ	東京都	GJ-50	株式会社フィールド	長野県	GK-6400	ララチャンスKOBE	兵庫県	GJ-50
檜枝岐村	福島県	GJ-150/GJ-100C	キュービー株式会社 仙川キューポート	東京都	GJ-100	南箕輪村北部/中部/南部保育園	長野県	GJ-30x2/GJ-20	株式会社ナリコマフード 神戸セントラルキッチン	兵庫県	GJ-500
尾瀬沼ヒュッテ	福島県	GJ-30	キュービー株式会社 本社ビル	東京都	GJ-100	飯島町学校給食センター	長野県	GJ-30	株式会社クラレ くらしき研究センター	岡山県	GJ-30
福島市東部学校給食センター	福島県	GJ-30	イトーヨーカドー 国領店	東京都	GJ-100	株式会社信栄食品	長野県	GJ-500	株式会社クラレ 倉敷事業所	岡山県	GJ-50
株式会社永谷園フーズ サンフレックス工場	福島県	GJ-150	イトーヨーカドー 武蔵小金井店	東京都	GJ-100	泰阜村保育所	長野県	GJ-30	株式会社クラレ 岡山事業所	岡山県	GJ-50
株式会社永谷園フーズ 酒田工場	山形県	GJ-50	イトーヨーカドー 武蔵境店	東京都	GJ-100	エイブル白馬五竜	長野県	GJ-50	株式会社みなり	広島県	GJ-30
株式会社藤丸	山形県	GJ-500 x 2	イトーヨーカドー 東久留米店	東京都	GJ-100	池の平ホテル&リゾート	長野県	GJ-50 x 2	特別養護老人ホーム誠和園	広島県	GJ-20
アヲハタ株式会社 山形工場	山形県	GJ-500	いなげや青果センター	東京都	GJ-500/GJ-100	セブン-イレブン【数店舗】	長野県	GJ-20	国家公務員共済組合連合会 吉島病院	広島県	GJ-30
野島食品株式会社	新潟県	GJ-250	日の出町給食センター	東京都	GJ-250	株式会社馬場音一商店	長野県	GJ-250	株式会社三和ドック	広島県	GJ-100
津南町森林組合	新潟県	GJ-250 x 2	陽和病院	東京都	GJ-100 x 2	川根本町学校給食共同調理場	静岡県	GJ-30	油谷湾温泉 ホテル楊貴館	山口県	GJ-30
日本ナショナル製罐株式会社	茨城県	GJ-30	帝人ファーマ株式会社 東京研究センター	東京都	GJ-20	しずてつストア 富士駅南店	静岡県	GJ-100	鳴門市大麻学校給食センター	徳島県	GJ-100
東洋製罐株式会社 石岡工場	茨城県	GJ-30	福生市防災食育センター	東京都	GJ-500	しずてつストア 富士吉原店	静岡県	GJ-100	海陽町学校給食センター	徳島県	GJ-100
デリア食品株式会社	茨城県	GJ-500	星薬科大学	東京都	GJ-30	しずてつストア 長泉店	静岡県	GJ-500	認定こども園めばえ園	徳島県	GJ-20
日本ハムファクトリー株式会社 茨城工場	茨城県	GJ-100	東京成徳大学	東京都	GJ-50	しずてつストア 藤枝水守店	静岡県	GJ-500	九州大学 伊都キャンパス 農学部附属農場	福岡県	GJ-30
The 迎賓館 偕楽園別邸	茨城県	GJ-50	ミスノ株式会社 東京本社	東京都	GJ-30	株式会社高岡屋	静岡県	GK-6400/GJ-500	ララチャンス 博多の森	福岡県	GJ-30
刑務所	栃木県	GJ-250	スバル興産株式会社	東京都	GJ-50	トーヨーカラー株式会社	静岡県	GJ-20	株式会社やきやま	福岡県	GJ-150
イトーヨーカドー 宇都宮店	栃木県	GJ-100	イトーヨーカドー 八王子店	東京都	GJ-100	芝浦機械株式会社	静岡県	GJ-100	朝楽園	福岡県	GJ-100
株式会社小松製作所 小山工場	栃木県	GJ-100	品川区立保育園	東京都	GJ-30 x 7	出光興産株式会社 愛知製油所	愛知県	GJ-50	NEXCO西日本 大分自動車道SA	福岡県	GJ-50 x 2
板室温泉 大黒屋	栃木県	GJ-30	千代田区役所	東京都	GJ-20	日本発条株式会社 豊田工場	愛知県	GJ-50	水城病院	福岡県	GJ-100
美食、美酒小路 いっちょう	北関東	GJ-100 x 33	寒川学校給食センター	神奈川県	GJ-150 / GJ-50	メーカー株式会社	愛知県	GJ-250	浜の町病院	福岡県	GJ-250
群馬食品工業株式会社	群馬県	GJ-100	藤田観光株式会社 箱根小涌園 天悠	神奈川県	GJ-500	南知多温泉郷 源氏香	愛知県	GJ-50	城浜保育園	福岡県	GJ-30
前橋市宮城学校給食共同調理場	群馬県	GJ-50	藤田観光株式会社 箱根小涌園 ユネッサン	神奈川県	GJ-500	ララチャンス OKAZAKI 迎賓館	愛知県	GJ-50	唐津うまかもん市場	佐賀県	GJ-50
北関東循環器病院	群馬県	GJ-50	藤田観光株式会社 箱根ホテル小涌園	神奈川県	GJ-500	株式会社山本屋本店	愛知県	GJ-500	小島病院	佐賀県	GJ-30
美原記念病院	群馬県	GJ-100	愛和幼稚園	神奈川県	GJ-50	丸文株式会社	愛知県	GJ-500	大崎こども園	佐賀県	GJ-20
甘楽町学校給食センター	群馬県	GJ-100	箱根湯本温泉 箱根パークス吉野	神奈川県	GJ-50	サンハウス食品株式会社	愛知県	GJ-500	くまもと芦北療育医療センター	熊本県	GJ-100
株式会社市川食品	群馬県	GJ-500/GJ-100	株式会社京三製作所	神奈川県	GJ-100	株式会社石川商店	愛知県	GJ-150 / GJ-100	国保水俣市立総合医療センター	熊本県	GJ-100
J Aあがつま 農林産加工工場	群馬県	GJ-250	相模フレッシュ株式会社	神奈川県	GJ-500	岐阜町役場 総合調理センター	岐阜県	GJ-100	岡部病院	熊本県	GJ-100
群馬大学医学部附属病院	群馬県	GJ-300 ※特注	イトーヨーカドー 古淵店	神奈川県	GJ-100	株式会社ベストアグリフーズ 金沢工場	石川県	GJ-500x2	株式会社フレッシュ工房 合志工場	熊本県	GJ-500
前橋赤十字病院	群馬県	GJ-100 x 3	イトーヨーカドー アリオ橋本店	神奈川県	GJ-100 x 2	玉城町立小学校(4ヶ所)	三重県	GJ-30 x 4	城山観光ホテル	鹿児島県	GJ-100
草津温泉ホテルヴィレッジ	群馬県	GJ-50	箱根ハイランドホテル	神奈川県	GJ-50	日本特殊陶業株式会社 伊勢工場	三重県	GJ-50	鹿児島厚生連病院	鹿児島県	GJ-100
習志野第一病院	千葉県	GJ-50	ホテルはつはな	神奈川県	GJ-30	株式会社古川食品	三重県	GJ-500/GJ-100	めばえ保育園	沖縄県	GJ-20
聖隷佐倉市民病院	千葉県	GJ-50	パルシステム生活協同組合連合会	神奈川県	GJ-500 x 2	市立伊勢総合病院	三重県	GJ-100 x 2	竹富町立西表島西部地区学校給食共同調理場	沖縄県	GJ-50
いなげや 野田みずぎ店	千葉県	GJ-100	NEC 湘南テクニカルセンター	神奈川県	GJ-50	伊勢市中学校給食共同調理場	三重県	GJ-200 x 2/100 x 1	大地保育園	沖縄県	GJ-30
イトーヨーカドー 四街道店	千葉県	GJ-100	NEC 玉川事業場	神奈川県	GJ-100 x 2	三重県地方卸売場市場	三重県	GJ-250 x 2	株式会社御菓子御殿クリエイション	沖縄県	GJ-250
イトーヨーカドー 幕張店	千葉県	GJ-100	ホテルグリーンプラザ箱根	神奈川県	GJ-50	プレミアムキッチン株式会社 中部工場	三重県	GJ-250	やんばる国立公園 大石林山	沖縄県	GJ-30
イトーヨーカドー アリオ蘇我店	千葉県	GJ-100	湘南鎌倉総合病院	神奈川県	GJ-500	桑名市総合医療センター	三重県	GJ-100	あかつき保育園	沖縄県	GJ-30
株式会社ダイヤアグリシステム	千葉県	GJ-250 x 2	ミヤジフーズ株式会社	神奈川県	GJ-100	総合心療センターひなが	三重県	GJ-150	まつやま保育園	沖縄県	GJ-30
いなげや 君津店	千葉県	GJ-100	有限会社佐藤修商店	神奈川県	GJ-100	紀北町役場 海山リサイクルセンター	三重県	GJ-50	あめそこ保育園	沖縄県	GJ-30
フジッコ株式会社 東京工場	千葉県	GJ-100	大久保歯車工業株式会社 第一工場/第二工場	神奈川県	GJ-30/GJ-20	旭化成株式会社 守山工場	滋賀県	GJ-30	むぎの子共同保育園	沖縄県	GJ-20
フジッコNEWデリカ株式会社 東京事業所	千葉県	GJ-250	箱根強羅 円かの社	神奈川県	GJ-30	ダイキン工業株式会社 滋賀製作所	滋賀県	GJ-50	結い保育園	沖縄県	GJ-30
フジッコ株式会社 関東工場	埼玉県	GJ-100x2	株式会社亀屋万年堂 横浜工場	神奈川県	GJ-250	ホテル日航プリンセス京都	京都府	GJ-100	へいわだい保育園	沖縄県	GJ-30
日本工業大学	埼玉県	GJ-100/GJ-30	株式会社ロック・フィールド 玉川ファクトリー	神奈川県	GJ-100	道の駅 みなみやましろ村	京都府	GJ-30	こすも保育園	沖縄県	GJ-50
イトーヨーカドー アリオ鷺宮店	埼玉県	GJ-100	ポーラ化成工業株式会社	神奈川県	GJ-20	株式会社もり	京都府	GJ-150 x 2	フェリー(4隻)		GJ-50 各1台
									SEP型多目的起重機船(2隻)		GJ-50 各1台



ラインナップ(業務用)

コンパクトタイプから大容量タイプまで、使用環境に合わせた豊富なラインナップ



SINKPIA GJ-20

最大処理量 ^{※1}	20kg / day
電源	単相100V 50/60Hz
定格消費電力 ^{※2} (ヒーターOFF/ON)	120W / 300W
電力使用量 ^{※3}	38.33kWh/月
水道使用量 ^{※4}	3m ³ /月
製品外寸(幅×奥行×高さ)	655×505×829mm
製品重量	72kg



SINKPIA GJ-30C

最大処理量 ^{※1}	30kg / day
電源	単相100V 50/60Hz
定格消費電力 ^{※2} (ヒーターOFF/ON)	130W / 310W
電力使用量 ^{※3}	40.15kWh/月
水道使用量 ^{※4}	3m ³ /月
製品外寸(幅×奥行×高さ)	660×600×895mm
製品重量	120kg



SINKPIA GJ-50C

最大処理量 ^{※1}	50kg / day
電源	単相100V 50/60Hz
定格消費電力 ^{※2} (ヒーターOFF/ON)	430W / 730W
電力使用量 ^{※3}	94.90kWh/月
水道使用量 ^{※4}	4.5m ³ /月
製品外寸(幅×奥行×高さ)	830×660×980mm
製品重量	190kg



SINKPIA GJ-100C

最大処理量 ^{※1}	100kg / day
電源	単相100V 50/60Hz
定格消費電力 ^{※2} (ヒーターOFF/ON)	780W / 1,260W
電力使用量 ^{※3}	158.78kWh/月
水道使用量 ^{※4}	9m ³ /月
製品外寸(幅×奥行×高さ)	1,275×720×1,100mm
製品重量	300kg

※1 最大処理量は、1度の投入より概ね24時間で分解できる最大量となり、投入残渣物・投入回数などにより変動いたします。 ※2 ヒーターは、槽内温度28℃前後で作動します。(GJ-100C以上は設定温度変更可)
 ※3 電力使用量は、設置環境によるヒーターの作動状況、動作設定などにより変動いたします。 ※4 水道使用量は、分解に最低限必要な量となり、設置環境・動作設定・水圧などにより変動いたします。



SINKPIA GJ-150

最大処理量 ^{※1}	150kg / day
電源	三相200V 50/60Hz
定格消費電力 ^{※2} (ヒーターOFF/ON)	1,130W / 1,790W
電力使用量 ^{※3}	222.65kWh/月
水道使用量 ^{※4}	9m ³ ~13.5m ³ /月
製品外寸(幅×奥行×高さ)	1,630×796×1,135mm
製品重量	400kg



SINKPIA GJ-250

最大処理量 ^{※1}	250kg / day
電源	三相200V 50/60Hz
定格消費電力 ^{※2} (ヒーターOFF/ON)	1,550W / 3,210W
電力使用量 ^{※3}	295.65kWh/月
水道使用量 ^{※4}	15m ³ ~22.5m ³ /月
製品外寸(幅×奥行×高さ)	1,870×900×1,250mm
製品重量	500kg



SINKPIA GJ-350

最大処理量 ^{※1}	350kg / day
電源	三相200V 50/60Hz
定格消費電力 ^{※2} (ヒーターOFF/ON)	3,100W / 4,880W
電力使用量 ^{※3}	584.00kWh/月
水道使用量 ^{※4}	21m ³ ~31.5m ³ /月
製品外寸(幅×奥行×高さ)	1,460×1,870×1,170mm
製品重量	800kg



SINKPIA GJ-500

最大処理量 ^{※1}	500kg / day
電源	三相200V 50/60Hz
定格消費電力 ^{※2} (ヒーターOFF/ON)	3,100W / 5,400W
電力使用量 ^{※3}	584.00kWh/月
水道使用量 ^{※4}	30m ³ ~45m ³ /月
製品外寸(幅×奥行×高さ)	1,720×1,870×1,280mm
製品重量	1,000kg



SINKPIA GK-6400【投入リフトを除く】

最大処理量 ^{※1}	1,000~2,000kg / day
電源	三相200V 50/60Hz
定格消費電力 ^{※2} (ヒーターOFF/ON)	9,180W / 16,380W
電力使用量 ^{※3}	1,773.90kWh/月
水道使用量 ^{※4}	60m ³ ~180m ³ /月
製品外寸(幅×奥行×高さ)	3,964×1,964×2,395mm
製品重量	4,100kg

■製品および仕様は、製品の改良などのために予告なしに変更(仕様変更、製造中止を含む)することがありますので、ご了承ください。 ■GJ-30C/GJ-50Cのヒーターはオプションとなります。
 ■GJ-150/GJ-250/GJ-350/GJ-500/GK-6400は受注生産品となります。 ■投入リフトはオプションになります。 ■製品への内蔵用変圧器もオプションにてご用意が可能です。